

日本福祉介護情報学会ニュース 2014 年度第 1 号

2014 年 6 月 7 日

発行：日本福祉介護情報学会（<http://jissi.jp>）
埼玉県新座市北野 1-2-26
立教大学コミュニティ福祉学部
森本研究室内 info@jissi.jp

【目次】

1. 学習会のご案内
2. 第 15 回研究大会のご案内
3. 2014 年度事業計画・予算
4. ホームページ委員会からのお知らせ
5. 事務局から

1. 2014 年度学習会のご案内

日本福祉介護情報学会理事
前田 みゆき（株式会社日立製作所）

介護保険法の改正案を含む「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進する関係法律の整備等に関する法律案」（医療・介護総合法案）が 2 月 12 日、閣議決定されました。地域における効率的かつ質の高い医療提供体制と、地域包括ケアシステムの構築により、必要な医療及び介護の総合的な確保を推進するためのもので、現在、国会で審議中です。

一方、本医療・介護総合法案の 3 本柱のひとつである地域包括ケアの構築には、地域の実態を正確に把握できる情報が不可欠です。厚生労働省では、向こう 3 年をメドに、地域に点在する介護資源、実際に提供されているサービス、高齢者のニーズなどの各種情報を集め、活用していくためのシステムの構築を推進中です。

そこで、今回の勉強会は、この医療・介護一括法とそれを支える介護・医療情報の「見える化」システムをテーマに企画しました。

厚生労働省 老健局 介護保険計画課長 榎本健太郎氏を講師にお迎えし、まさに今が旬の総合法案と地域包括ケアを支える見える化システムについて、わかりやすく解説していただきます。会員の皆様の積極的な参加をお待ちしています。

【開催日時】 7 月 20 日（日） 13:30～15:30

【タイトル】 「医療介護総合法と介護・医療情報の見える化の推進」（仮題）

【講師】 厚生労働省老健局 介護保険計画課長 榎本健太郎 氏

【会場】 国際医療福祉大学東京サテライトキャンパス

所在地 〒107-0062 東京都港区南青山1-3-3 青山一丁目タワー5階ホール

交通 東京メトロ銀座線、半蔵門線、都営大江戸線「青山一丁目」駅 徒歩 2 分

会場地図：<http://www.iuhw.ac.jp/daigakuin/access/index.html>

【参加費】 会 員 : 1,000 円 JAHIS 会員 : 2000 円
 一般(非会員) : 3,000 円 学生(非会員) : 1,000 円

【申し込み及び問い合わせ先】 (E-mail、ハガキもしくはFAX で下記までお申込みください)

E-mail : info@jissi.jp

ハガキ : 〒352-8558 埼玉県新座市北野 1-2-26

立教大学コミュニティ福祉学部森本研究室

TEL&FAX : 048-471-7283

(研究室不在の場合が多いので、電話やハガキの問合せには即応しかねます)

【参考資料】

<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/soumu/houritu/dl/186-06.pdf>

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/osirase/hokenjigyoku/06/dl/3.pdf

2. 第 15 回研究大会のご案内

日本福祉介護情報学会理事・第 15 回研究大会 事務局
林 恭裕 (北翔大学)

大会テーマ 「地域生活支援における個人情報活用の課題」(仮題)

前回のニュースで9月21日に札幌市で開催ということをお知らせしましたが、今回は、第研究大会テーマについてお知らせします。

第 15 回研究大会では、個人情報保護法により個人情報の活用にさまざまに制約を受けている現状とそれが地域包括ケアシステムの構築などの地域生活支援という面に及ぼしている課題をとりあげ、今後の個人情報保護と活用について研究協議を深めたいと思っています。現在、研究大会テーマを「地域生活支援における個人情報活用の課題」としていますが、今後検討を加えて適切なテーマにしていく予定です。

なお、9月の札幌は気候がよく、例年観光客で混み合いますので航空券、宿泊の手配はお早目にしたほうが安心です。多くの方の参加を期待しています。

1. と き 2014年9月21日(日) 午前10時～午後5時
2. ところ 藤女子大学 16条キャンパス (北海道・札幌市)
3. プログラム (予定)
 - 9 : 30 受付開始
 - 10 : 00 自由研究発表
 - 12 : 00 休憩・昼食
 - 12 : 40 総会
 - 13 : 10 開会挨拶
 - 13 : 20 基調報告
 - 14 : 00 シンポジウム
 - 17 : 00 閉会
 - 18 : 00 懇親会

3. 2014 年度事業計画

日本福祉介護情報学会理事・事務局長
森本 佳樹（立教大学）

日本福祉介護情報学会 2014 年度事業計画

（★は新規事業）

1 学会の運営

(1) 会員総会の開催

年に1度、会員総会を実施する（第15回研究大会開催時）

(2) 理事会の開催

学会の運営を図るため、年に4回程度理事会を開催する

(3) 各種委員会活動の充実

学会の活動の基盤となる各種委員会活動の充実を図る

① 『福祉情報研究』編集委員会の充実

② ホームページ委員会の充実

③ ニュースレター編集委員会の充実

④ 「学習会」企画委員会の充実

★(4) 役員改選選挙の実施

第6期体制に臨んで、役員選挙を実施する

(5) 理事会・事務局機能の充実

① 理事の役割を明確化し、機能の充実をはかる

② 会員ニーズに即応できる事務局体制を整備する

(6) 会員の拡充と財源の安定

① 人材と財源を安定確保し、活発な活動を保障するために、会員数の増加を図る

2 研究活動の推進

(1) 研究大会の開催

藤女子大学を会場として第15回研究大会を開催する

(2) 学習会の開催

時宜を得たテーマの下に、適宜、学習会を開催する

(3) 学会紀要『福祉情報研究』の発行

① 第13回・14回研究大会の内容をもとに第10号（2012年度号）・第11号（2013年度号）を発行する

② 紀要編集体制の強化策を検討する

④ 東日本大震災にともなう学会プロジェクト報告書の作成

⑤ 「研究・実践企画奨励助成制度」の充実

3 広報活動の推進

(1) ホームページの安定的運営

① ホームページ機能の拡充を図り、安定した運営を行う

適宜、新しい情報の更新を行う／関連ホームページとのリンクを積極的に行う等

② 会員専用ページのあり方に関する検討

③ ホームページ委員会の定期的開催

② ニュースレターの発行：年3回（7月頃、10月頃、2月頃）を予定

4 他学会・研究団体との連携

日本社会福祉学会、日本地域福祉学会、日本医療情報学会等との連携を図る

4. ホームページ委員会からのお知らせ

日本福祉介護情報学会理事
村井 祐一（田園調布学園大学）

ホームページ委員会では、本学会誌「福祉情報研究」のバックナンバー（目次）の掲載や会員専用ページ内に収録するための各種資料のスキャニングなどを行い、ホームページ上から未掲載情報が無くなるように作業を進めています。

また、本年度から会員ページの公開を予定していましたが、掲載資料の作成・整理に時間がかかってしまい公開が遅れております。次回のニュースレターまでにはご案内できるように準備を進めていますので、ご迷惑をおかけいたしますが、今しばらくお待ちください。

5. 事務局から

日本福祉介護情報学会理事・事務局
須永 誠（東京都社会福祉協議会）

ニュースレター本号に同封して、本年度会費等の請求書類をお送りいたしました。早めのご入金をお願いいたします。

なお、これに伴って「領収書」が必要な方は、学会事務局あてにメールでご一報ください。今回の送付先あてに郵送いたします。

また、年度末・年度初めで、ご所属等に変更が生じている会員におかれては、事務局あてにお早めにお知らせください。

9月の学会大会開催地は札幌。しかも3連休後の「飛び石3連休」に開催されることになりました。航空機もホテルも確保しにくいことが予想されます。

開催案内の詳細は、次号のニュースレター（7月下旬予定）とともにお届けしますが、早めの確保をお奨めします。

■ 会員加入状況（2014年5月末日現在）

正会員 108名 / 学生会員 19名 / 名誉会員 1名

~~~~~      ~~~~~      ~~~~~      ~~~~~

#### （編集後記）

本年度のニュースレター第1号をお届けします。紙幅の関係から、予算表は載せられませんでした。今年度も活発な活動を展開したいと考えています。

加えて、研究大会が6年ぶりに北海道で開かれるため、例年より早い時期の開催となり、そのため、開催要綱の送付などの準備早くなりますので、ご予定ください。

また、遅れている研究誌『福祉情報研究10号』も、研究大会に間に合うように作成中です。これから、より一層学会活動を活性化したいと考えていますので、会員の皆様の積極的なご協力・ご参加をお願いします。

（文責 森本）